



NO 84

H16年6月1日

発行一

〒869-12

熊本県菊池郡

大津町森54-2

社会福祉法人

三気の会

三気の星

☎096-293-8100

育てる

理事長 田中 稔

5月、正に『臯月』の季節です。二十年位前から近くの園芸店から小さな臯月の幼木を一本、二本と買って育てて来ました。いつの間にか三十鉢以上になってしまいました。臯月展を見に行くといひ欲しくなってしまうのですが、これ以上が増えると狭い庭がふさがってしまふので家内から止められています。枝振り等は我流ですから、銘木というわけにはいきませんが、どんな木でも十年以上になるとそれなりの味が出てきます。注意している事は、水やりと消毒です。それに2、3年に一度の植え替えです。年数の経った木が枯れる事があります。こういう木の根をよく見ると根が必ずやられていきます。木を育てる元が根であるという事が良く分かります。

今年も私達の施設に若い職員が

入って来ました。障害児者の療育の世界に入ってくるからにはそれなりの関心と熱意はもっていると思います。こういう若い人をどの様にして一人前の施設職員として育てるかです。

障害について基礎的な事から知らないし、記録の仕方、用語の理解さえ出来ません。自ら考え、工夫する人になってもらわなければなりません。初めは、人からの借り物の言葉でも段々と未熟でもいいから自分の言葉で話せる人になって欲しいものです。

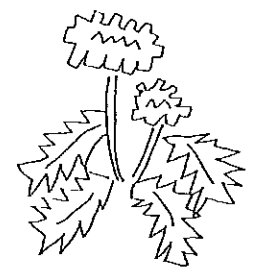
親は、子供には魚を与える事より魚の取り方を教えるということわざがあります。

与えられたものは次にはそれが場所、時間、金、物であれ権利意識にすり替えられていきます。

初めに根っここの所をしっかりと作って、立派な木、人に育って欲しいと思います。

この頃、我が家の臯月がなかなかきちんと花をつけてくれませんが天候異変の為でしょうか、それとも私の腕が悪いのでしょうか。

いの中の根
なみだをこらえて
かなしみにたえるとき
ぐちをいわずに
くるしみにたえるとき
いいわけをしないで
だまって批判にたえるとき
いかりをおさえて
じっと屈辱にたえるとき
あなたの眼のいろが
ふかくなり
いの中の根が
ふかくなる



みつを



○花のある風景。園芸班(3班)の努力で、建物の周りにたくさんのお花が、しつらえられている。花は、百日草、なでしこ、スイトピー、パンジー等々。春の花が馨しく匂い、穏やかな気持ちに、外での作業も気持ち良い。

散歩の道、紫色のあざみが鮮やかに目に飛び込む、皆の賑やかな声がこだましていた。

○各班の作業。園生、職員の手で新しい作業棟が建てられている。今は木工班(2班)の作業棟である。基礎工事が済み、棟上げ、屋根葺き、壁、床へと進んで行く。なかなか進まないが、焦らぬように、のん気、のん気と口にしなげら、梅雨の到来との競争である。急がねば!

○野苺争奪戦。外での作業では園生、職員の間が赤くなる。原因を探ると、園内にある野イチゴ、西洋イチゴにあるようだ。行きがけにつまみ、帰りがけにつまむことになる。いつか野イチゴを収穫して、ジャムを作ったことがきっかけで、収穫の甘い味を覚えた訳だ。私も一口、ジャムには足りそうにもありません。

1 班 バッキン諸島バリ島

太陽が恋しいよー！

新入園生を迎え、早1ヶ月。悪戦苦闘しながら、ようやく作業の流れが出来てきました。この1ヶ月の間に数回の作業室の移動やメンバー交替で職員の方が大混乱。室内作業中心の1班、「時には外に出ようね」と言いつつも、いつの間にか、外に出て日の光を浴びるのを忘れてしまいました。そこへ、夏蜜柑狩りの話が舞い込んで来て、みんなですぐに飛びついてしまいました。週1回の割合で出掛けては、とれや、運べと、賑やかに蜜柑狩りは行われていきます。外出は出来、楽しくかつおいしい蜜柑を食べれてみんなは、どんどん明るく元気になって行きました。園内でもこの蜜柑狩りをきっかけに畑にチャレンジすることになり、みんなで食べられるようにと枝豆・落花生を植える準備を始めています。きっと素晴らしいものができることでしょう。その頃は、1班のみんなも真っ黒に日焼けしているかな。頑張ろうね。

中村

1 班 ネットタウン

目にまぶしい赤 - 緑 - 黄色！？

普段、室内から出ることの少ない1班は、珍しく18日、19日、20日と青空の下で過ごしました。18日は松橋までみかん狩り。一面に広がる蜜柑の木々を前に、どこから手をつけてよいやら…。それにしても立派な蜜柑！と見とれているうちに、皆はあっちこっちへとちってしまいます。皆を集めて“いざ蜜柑狩り”なにしろ素人！どれがおいしいのかな？大きいのがいいのかな？小さいのがいいのかな？と、ぶつぶつ言う私を「いつになったら食べられるのだろうか？」と、恨めしそうに見ている龍ちゃん、俊ちゃんです。おやつに食べた蜜柑の味は最高でした。

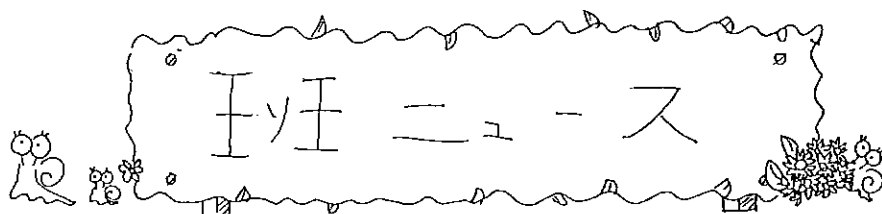
19日は大観峰へ。辺り一面の眩しい新緑を前に、英くん、聡ちゃん、龍ちゃん、英ちゃん達はお得意の舞(?)を披露。それを静かにじっと見ている皆の顔も、とても爽快でした。あっこちゃんは、皆よりも多く歩き、心地よい風や空気を満喫しました。

20日は久住登山。この日は恨めしいほどに晴れ、ひょうひょうと歩く皆の赤く黒い顔には汗がにじみ、とてもたくましく感じられました。わたし自身は回りを見渡す余裕は無く、ただただ真っ赤に焼け数日間ヒリヒリと痛みが残りました。

皆、外の空気、風はとても気持ち良かったね。また、行こうね。

石丸





2 班 今、木工班は---

只今、木工室建設中のため、まだ本来の木工作业にとりくめない毎日である。設備も万全整い、小物班、スノコ班に各々分かれて、“きこりクラブ”の看板があがるのはいつのことだろう…。周囲の新緑が深い緑に、麦畑の黄金色が、稲の新緑にかわるころには、木工作りも始めていたいものだ。

建設の傍らで、久しぶりにペーパーがけに取り組んでみると、これがまあ、みんなの落ち着かないこと、落ち着かないこと。このところ、建設のための運搬作業が多く、静かに座って細かい作業をすることがなかったためだろう。とにかく、設備が整ったら一から出直しのつもりで頑張ろう。

他、今月は行事でも体を動かすことが多い。2班レクでは、金峰山登山であった。これはおいしいレクとなり、野苺三昧で皆の舌が喜んだ。運動の一環として、園全体でいった久住山登山。これは頑張った！の一言。とにかく、よく体を鍛えている今日このごろである。

木工作业が本格的に始まったら、製作して行く過程で、“静”と“動”の作業が必然的に組み込まれる。静かに取り組む姿勢も、木工作业には欠かせないことである。皆の元気パワーも、作業では臨機応変に使い分けてもらいたいものだ。

松下

3 班 頑張れ！ 園芸班

先月の開園祭のお土産はいかがでしたでしょうか？みんなで頑張って作った品物ですので、きっと喜んで頂けたことと思います。

今、園芸班では、先月に種蒔きをした松葉牡丹と百日草、サルビア、アスターが一斉に芽を出しすくすくと育っており、移植に追われる毎日です。この移植は、職員顔負けの山美ちゃん、松島さん、やっちゃん、富田さん、橋村君がいて私が1つ植える間に3つも4つも植えてくれます。他の園生もポットに新聞の端を入れ、その中に土を手際よく入れてます。私がしても、みんなについて行くのがやっとなです。時には、『有働さん、頑張れ！』と、励ましてもらいます。

これから先どんどん暑くなりますが園生の頑張りを見習いながら、園芸班みんなで今年の夏も乗り切ろう！

今度新しく『挿し木、挿し芽』にチャレンジします。しんまいの私にとっても出来るかどうか不安ですが、園生のみんなに助けをもらいながらみんなで頑張ろうと、思っています。

有働

3 班 - 農耕 - Sunshine

新メンバーが3名加わった農耕班がスタートして、はや一カ月が過ぎました。なにをするにもマイペースな中原くん、笑顔がチャーミングな守屋くん、一時も歌うことをかかさぬ舞永くん、それぞれ三気の里の生活にも慣れてきた様で彼らなりに楽しく過ごしているようです。3名にとっては、農耕班での作業は少し難しい様で、まだまだリズムにはのれていませんが、くみちゃん・りえちゃん・こうきくん・きよしくん・はじめくん・こうちゃん・のぶちゃん・7名の大先輩が、彼らを陰で支えてくれています(?)。

作業は、なす・きゅうり・トマト・ピーマン・とうもろこし・かぼちゃ・すいかの苗に毎日の水まきを中心に動いています。今年も豊作でありますように、と願いつつ今日も小麦色に焼きながら、泥まみれになりながら、個性豊かな農耕メンバー一同、頑張っています。

満原

療育シリース

言えない

園長 土井 尚典

ゆうあいピックの日、運動公園の事務所でトイレ休憩をしていた。事務所の前にジュースの自動販売機があり、業者の人がジュースの詰め替えを行っていた。皆のトイレが終わるまで、その様子を、園生と一緒に眺めていた。トイレが終わると競技場に行き、荷物をテントの下においてから、入場行進の場所に行った。最初のうちは何事もなかったが、開会式の始まるころからクミちゃんが騒ぎだした。たくさんの人がいて、園生には理解が難しいお話しが続いていることが原因のように思えた。指導するとしばらくはシャキッとしているが、しばらくすると泣いたり、顔を叩くなどの自傷行為が起こった。

それでも何とか開会式を切り抜けた。選手控えのテントに戻って競技の応援中も同じことが起こった。「困ったな、どうしたらいいだろう」と悩んでいると、隣にいるグループがクレーラーボックスに缶ジュースを一杯入れて、開けた

り閉めたりしていた。それを見て、クミちゃんがポツリと「ジュース」と言った。まさに天の声であった。たったひとことで理解できた。「なんだジュースが飲みたかったのか、さっき自動販売機を見ていたのはジュースを買いたかったのか、ごめん！ごめん！気が付かなくて、ごめんね！」と指導員と一緒に謝って、全てが解決である。分かってあげるだけで十分だったようである。ウソのようにニコニコであった。

頭の中にもやもやとした不満や要求があつて、はっきりと意識化できて、言葉で言えたらどんなに楽であろう。不満や要求を意識化できて、言葉を話せる人でも、人に伝えることはとても勇気がいることである。クミちゃんも意識化するのに時間がかかり、言葉にするのに時間がかかっている。そしてわたしはクミちゃんの行動を勝手に解釈していた。

園生から見ると職員はどんな人に見えるのだろうか。話易い人、話にくい人、もやもやしたものを意識化するのを助けてくれる人、それともますます分からなくしてしまう人。話にくいように、頭の

中を混乱させる職員だったら「あなたとはもう話しません、結構です」と言うかもしれない。言葉が話せなかったら、スーッと逃げたりパニックを起こしたりするかも知れない。職員に園生を理解しようという姿勢がないと、園生側からあの手この手とサインを出して来ても伝わりにくい。そして園生は伝えようとする意欲を失ってしまふ。自分の気持ちを人に素直に伝えることはとても大事だけれども、自分の気持ちをはっきりと意識化できずに、言葉も話せないという障害の人を処遇していることをいつも意識しておかなければならないと思つた。

晴れたぞー！



7周年 記念式典
事務長 末永博美

去る4月24日、「三気の会」の創立7周年記念式典を開催した。

私の役目は式典実行委員長だ、通称晴れ男と言われている。今日は4月20日開催当日まであと4日あるが、窓の外は雨が降り続けている。開催当日の天気は「晴れか曇り」を想定し、各担当毎に準備を

していたので、当日は雨が降らないことだけを祈るしかなかった。式典準備は会場設置だけを残し、その他全て完了していた。

4月23日(式典開催前日)天気は雨。20日より連日の雨で会場周辺は水浸しである。午前8時気象庁に今日と明日の天気予報を問い合わせたら予報は「雨のち曇り」と言うことだった。午前9時明日は雨が降らないことを信じて、本日会場(運動場)の設置を実行すると職員に伝えたが、内心は不安で一杯である。雨が止む気配もなく降り続いてはいるものの「園生と職員」が、雨具を纏い会場設営の開始だ。夕刻まで全員が頑張ってくれたので格好だけはついたが、もしも明日雨で会場が使えないときは、雨の中頑張ってくれた皆に申し訳ないと思いつつ天を見つめていた。

4月24日朝7時雨が上がった。式典開始は10時30分だ。足元の悪い中続々とお客様がお越しになり開始時刻より15分ほど遅れて10時45分に式典が始まった。田中理事長のご挨拶で始まり熊本県藤本課長様、大津町藤本助教様のご祝辞や行政関係者様、福祉施設関係者

様、各学校関係者様、保護者様、他多くのご出席を頂き、「三気の里」の開設7周年と増築落成式及び「三気の家」の開設記念（事業開始）のご報告とご披露をさせて頂きました。式典終了後は、触れ合い広場の各種イベントに参加して頂きお祝いの1日をたっぷりと楽しんで頂きました。

今後、社会福祉法人「三気の会」は、田中理事長の療育方針を主題に入所利用者の処遇を第一に考え、両施設の運営及び心身障害（児）者の福祉に寄与できるように可能な限り努力してまいりますのでご声援頂きますようお願い申し上げます。

7周年記念祭が無事に終了しました事をご報告申し上げ、協力頂いた皆様にお礼を申し上げます。・・ありがとうございます。午後7時20分 本日青空を提供して頂いた天に感謝している晴れ男より！



我が家のゴールデンウィーク

藤原 マツミ

入園して初めての、長い帰省で家に着くより早く、自分の言葉で独り言を言いながら家の中を歩いていました。その日の夜は、一人で騒いで12時過ぎまでなかなか眠れませんでした。二日目は、朝からテレビも見ないで前日と同じように騒いでいました。三日目は、いつものように、自分が遊びたいようにしていました。四日目は、三気の里では自分で片付けをしていたので、家の中でも要る物、要らぬ物、区別なく片付け始めました。夜は静かになり、食事もしちゃんと食べてからお風呂に入り、テレビも楽しく見て、夜9時には床につきぐっすり眠り、朝は早く起きて時間が来たら自分で着替えて、「昭子さんは車に乗ろうか。」と言ったら「ハイ。」と返事して車に乗り三気の里に帰りました。

PART II

我が家のゴールデンウィーク

甲斐 ミカヨ

学生の兄も帰り、久しぶりに家族が集まり、急に賑やかになりました。仕事（店）もあり、なかなか皆んな揃っての食事出来ない

けれど、ゴールデンウィークの間開店前の涼しい時間に散歩してゆっくり接して上げようと話し合っていました。兄の目の前に迫っている就職のことが頭から離れないらしく又、健二は風邪ひきの尾がひいて家族より布団と仲良くしてたい様で朝布団をあげて食事がすむと又布団を出して横になります、初の方は食欲もあつたりなかつたりで心配しましたが後の方は布団を出すこともなくなり暇をみてもドライブに誘ったり配達を一緒にしました。ほとんど車に乗っての外出で、最初計画していた新緑を楽しみながらの散歩は出来ないまま休みは終わってしまいました。

早く体力の回復と園での生活に慣れる様願いつつ「夏休みには皆んなで海へ行こうね」と、機嫌をとりながら園の方へ送って行きました。

久仕仕登山

田之上 健一



5月20日（金）、三気の里全園生、職員による久仕登山を行いました。今年度より、5月と10月の2回スポーツ行事としてとり入れ

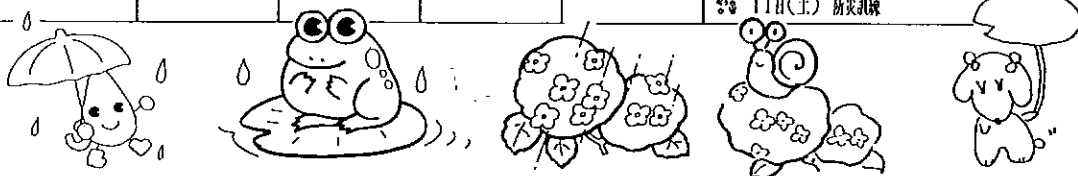
たもので、同じ山に目的を一つとしてみんなで頑張るって登るという事ではとてもよい経験だったと思います。当日は、五月晴れの絶好の登山日和りでA・B・C・Dコースと個々の体力に応じてグループに別れ最終目標地点を決め、Aコースは頂上を目標とし、Bコースは避難小屋、Cコースは扇ヶ鼻

久仕分かれ、Dコースは登山口散策及びベースキャンプを目指し、それぞれに頑張った様です。私が同行したグループはAコースで体力、気力共ベストメンバーだけありベースも早く、登りも下りも他のグループを追い越す快挙でした。しかしさすがに往復3時間コース、頂上付近ではパニックになる人もいましたが、パニックになってもやらなければならぬ目標に涙を見せながら頑張っていました。他のグループでも発作をおこしながらも自力でやり通した人もいて、短時間ながら自分自身でやり通すことの大切さなど、学ぶ充実感も園生・職員共感じられるよい体験だったと思います。又次回もみんな頑張ろう！



6月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
			1	2	3	4	シート交換
5	6	7	8	9 1寮の・懇会 友ちゃんの誕生日(18)	10 淳ちゃんの誕生日(20)	11 岸和田・保良松 防災訓練	
12	13	14	15	16 2寮の	17	18	
19	20 大掃除期間	21	22	23 3寮の	24 たんぽぽ編織	25 シート交換 壁紙の交換	
26	27	28	29	30	友ちゃん、淳ちゃん 誕生日おめでとう! 11日(土) 防災訓練		



食堂営業中

ボランティア通信

新年度が始まり、園生 指導員が増えて、はや2ヶ月。厨房内では食数の多さにいまだ四苦八苦。たまに予定時間に遅れてしまう事もあります。そんな時食堂の外では園生が、今か今かと窓越しにこっちを見つめています。『ごめん、ちょっと待って』と思っっている私達とは反対にみんな随分と手際よくお盆に並べ、食べるのも早く、片付けも上手に出来るようになりました。中には食べ終わって山積みされた茶わんを渡してくれる人もいて、とても助かっています。

緑の木々が増々目に染み入り、こちよいい風を感じる季節となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。
去る、4月24日(日)、三気の里開園記念祭に、多勢のボランティアの方々にお越しいただきましたことを、職員一同心より感謝申し上げます。

栄養の話

『乳酸菌』とは、文字からも想像が付くように、牛乳や乳製品に入っています。おなかのなかでこの菌が活発に動いていると健康な体になります。そんなとき、少々悪い菌が入って来てもへっちゃら。これから暑い夏に向けて食中毒が増える時期となりますが、食中毒になってもひどくなる人とそうでもない人がいます。だからいつも乳酸菌が活発に居られるように腸の中をきれいに(繊維の多い野菜を食べて)してください。 前田

さて、三気の里では、皆様が気軽に遊びに来て下さる様、多種多様な行事を計画してお待ちしております。行事だけでなく、園生と共に作業をしたい方も、大歓迎です。すがすがしい汗をかいてみてはいかがでしょうか・・・詳しくはボランティア担当(今村・有働・古田・満原)まで、ご連絡下さい。 満原

- ボランティアありがとう(敬省略)
- ☆散髪 坂本シマコ 源造マスマ
- ☆生け花 西村栄子
- ☆ブラッシング指導 森隆子
- ☆作業 四郎丸弓恵 今村さとみ
- 國武美由紀
- ☆ゆうあいピック県予選
- 加藤智子 西永香 市原利恵
- 芳武新吾

Mike Goodacre

たんぽぽ速報

ゆうあいピック

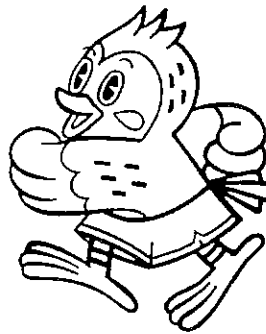
高田一通

5月25日(水)に第三回ゆうあいピックの熊本県大会が行われました。雲一つない晴天の中で、と言う訳ではなく少しどんよりとした感じでしたが、かえって涼しく運動するにはちょうど良い気候でした。

ゆうあいピックには、県内80の学校・施設から選ばれた生徒・園生の皆さんが技を競い合いました。三気の里からは、1500円走に友ちゃんとまこちゃん。500円走に久美ちゃん、ゆみちゃん、さゆりちゃん、希久男くん、富田さん、松島さん。100円走にやっちゃん、たいちゃん。そして、フライングディスクのディスタンス(距離競技)に修ちゃんが参加しました。

フライングディスクとトラック競技は並行して行われ、参加者も応援者も移動にてんやわんやでした。

参加した園生は入賞こそ逃したものの、それぞれの実力を十分に発揮し頑張りました。今回の大会で学んだことを忘れず、来年に向けて行きたいと思えます。園生の皆さん、ボランティアの皆さん、お疲れさまでした。



お願ひ

毎週、金曜日午後、音楽指導の導入を計っております。急造のため、楽器が何一つありません。特にピアノを探しておりますが、お近くに使用していないピアノがありましたら、お知らせください。
よろしくお願ひします。

音楽担当 坂本



訃報

悲しいお知らせをしなければなりません。
今年4月より、新しい仲間として入所なされた、亀崎君のお母様であられる、宗子さんが、5月21日夕刻、逝去されました。心より、お悔やみ申し上げます。

三気の里一同

